

ステークホルダーとの対話

太陽誘電は、SDGsやパリ協定で示された環境に関する国際的な目標達成への貢献を目指すとともに、気候関連財務情報開示の重要性を認識し、TCFDに賛同、関連する情報開示を進めています。

ステークホルダー	対話の手法	対話の目的・方針
従業員	■ 従業員意識調査（ストレスチェック、安全衛生意識調査など） ■ 労働組合との協議 ■ 従業員向け研修 ■ キャリア相談窓口	太陽誘電がマテリアリティとして取り組んでいる「安全第一な職場で健康経営と働き方改革を実現」「ダイバーシティを基盤とした人材の開発と育成」を実現し、従業員がイキイキと働ける企業を目指して、定期的な従業員意識調査の実施を始めとする様々な取り組みを行っています。
地域社会	■ 工場見学会 ■ ものづくり教室への講師派遣、ものづくり関連イベントへの参加 ■ 地域行事、チャリティイベントへの参加・協賛 ■ 森林整備、植林、清掃などのボランティア活動 ■ 女子ソフトボールチームによるソフトボール教室	経営理念にある通り、太陽誘電は地域社会へ貢献し、ともに発展していくことを大切に考えています。地域社会の方々に太陽誘電を理解していただくための工場見学会や、スポーツやボランティア活動などの社会貢献活動を通して信頼関係の構築に努めています。
株主・投資家	■ 株主総会 ■ 決算説明会 ■ IR、SR面談	適時・正確な情報開示と対話を通じて経営方針・事業活動をご理解いただけるよう取り組んでいます。対話で得られたご意見は定期的に取締役会を含む経営層へフィードバックし、経営の改善に活かしています。
顧客	■ 日常の営業活動 ■ 顧客満足度調査 ■ 顧客によるレビュー、監査 ■ 展示会、セミナー ■ 技術交流会	商品設計の段階からのコミュニケーションや、製造拠点監査、スコアカードなどを通して、お客様のニーズや求める水準にお応えしています。また国内外の展示会へ出展し、潜在的なお客様も含めて広く太陽誘電の商品やソリューションを紹介し、新たな価値創造に取り組んでいます。
購入先	■ 購入先方針説明会 ■ 購入先への調査・監査（CSR監査）	購入先様は太陽誘電の事業において、重要なパートナーです。太陽誘電の経営や事業の方針を共有する調達方針説明会の開催や、RBA行動規範を基に作成したチェックシートによるCSR評価・監査にご対応いただき、CSRを果たすサプライチェーンの構築に共に取り組んでいます。

※上記の他、ウェブサイトの充実や各種報告書の発行など、対話の機会創出にも取り組んでいます。